

平成23年度当初予算 施策別概要

322 犯罪対策の推進

(主担当部：警察本部)

32201	みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進	(警察本部)
32202	犯罪の徹底検挙と抑止のための活動強化	(警察本部)
32203	組織犯罪対策の推進	(警察本部)
32204	犯罪被害者支援対策等の充実	(警察本部)
32205	県民の安全を守る活動基盤の整備	(警察本部)

< 施策の目的 >

(対象) 県民が

(意図) 地域社会における絆を深め、安全に安心して暮らしている

< 現状と課題 >

- ・ 県内の刑法犯認知件数は、2002年(平成14年)をピークに減少傾向にあるものの、県民の身近で発生する街頭犯罪・侵入犯罪の発生数は、依然として高い水準にあるほか、県民に不安を与える凶悪犯罪や、高齢者等を狙った悪質な振り込め詐欺事件、凶悪犯罪に発展するおそれのある子どもや女性への声掛け事案等の発生が後を絶たず、県民の体感治安に大きな影響を与えています。
- ・ 刑法犯認知件数の減少傾向を定着させ、県民が「安全・安心」を実感できる地域社会を実現するため、自主防犯活動に対する支援等による地域と一体となった犯罪抑止活動や、凶悪犯罪、街頭犯罪、侵入犯罪等に対する検挙活動を推進する必要があります。

< 平成23年度の実行方向 >

犯罪に強いまちづくりを推進するため、犯罪の被害に遭いにくい生活環境の確保、子どもや女性の安全の確保、自主防犯団体の活性化などに取り組むほか、地域社会と在住外国人との共生社会の構築を支援します。

県民が不安を感じる犯罪を検挙するため、初動捜査活動の推進や現場鑑識活動の徹底をはかるとともに、活動拠点である警察署、交番・駐在所等の整備や捜査支援システム、装備資機材等の整備・充実をはかります。

暴力団等による組織犯罪や犯罪のグローバル化に対処するため、組織実態の解明と違法行為の取締り、犯罪組織の社会からの孤立、薬物・銃器犯罪の根絶など、総合的な対策を推進します。

犯罪に遭われた被害者やその家族・遺族等を社会全体で支え、被害者も加害者も出さないまちづくりを推進します。

< 主な事業 >

交番・駐在所等の充実強化事業【基本事業名：32205 県民の安全を守る活動基盤の整備】

(第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費)

予算額：(22) 211,454千円 (23) 290,422千円

事業概要：地域の生活安全センターである交番・駐在所等の充実強化をはかるため、地域住民が利用しやすい施設を整備するとともに、地域住民の多様なニーズに応える交番相談員を適切に配置し、効果的に運用します。

(新) 暴力団排除条例広報啓発事業【基本事業名：32203 組織犯罪対策の推進】

(第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費)

予算額：(22) - 千円 (23) 3,000千円

事業概要：社会全体で暴力団排除を推進するため、暴力団排除条例の積極的な広報を行い、暴力団排除意識の向上をはかります。

社会全体で犯罪被害者等を支えるまちづくり推進事業【基本事業名：32204 犯罪被害者支援対策等の充実】

(第9款 警察費 第1項 警察管理費 2 警察本部費)

予算額：(22) 1,650千円 (23) 1,331千円

事業概要：犯罪被害者等が置かれている状況を社会に理解してもらうため、関係機関・団体等と連携した広報・啓発活動を行い、社会全体で被害者等を支え、被害者も加害者も出さないまちづくりの機運の醸成をはかります。